第23回 日本言語聴覚学会

動画作成マニュアル

1. 下記いずれかのバージョンのPowerPointを搭載しているPC

・Windows: PowerPoint 2010, 2013, 1016, 2019, Office365のいずれか

・Mac :PowerPoint for Mac 2019, Office365のどちらか

※PowerPoint for Mac は 2019より前のバージョンは非対応です。

2. マイク(音声入力ができる環境)

内蔵マイクでの録音も可能ですが、周囲の音声(ノイズ)も録音されて しまうため、ヘッドセットマイクなど、外付けマイクの使用を推奨します。

3.動画に利用する PowerPoint データをご確認ください

 《留意事項》
 ・スライド枚数に制限はございません。
 ・事前にご案内した時間での動画作成にご協力をお願いします。
 ・タイトルスライドの次(2頁目)に、必ずCOI開示スライドがあることをご確認ください。
 ・ご提出動画はそのまま利用させていただきます。
 ご提出前に、必ず演者の先生ご自身でも動画をテスト再生いただき、
 音声・スライド内動画の再生確認やCOI開示に漏れがないかご確認を お願いいたします。

機器の準備-マイクの確認方法(Windows)

- 1. タスクバーの Windowsアイコンを右クリックします
- 2. [システム] をクリックします
- 3. [サウンド] をクリックします
- 4. 音声を発してみてマイクが正常に音声を拾えている場合は、マイクのテスト の箇所に動きがあります
- ※ここに動きがない場合は、入力デバイスを変更してみてください
- 5. マスター音量を適宜変更してください(規定値より少し大きめがお勧めです)

	サウンド
没定の検索	出力
ξ τμ	出力デバイスを選択してください
	スピーカー / ヘッドフォン (Realtek High \vee
ディスプレイ サウンド	アプリによっては、ここで選択したものとは異なるサウンドデバイスを使用するように設定されている場合があります。サウンドの評細オブションでアプリの音量 とデバイスをカスタマイズします。
通知とアクション	デバイスのプロパティ
重中モード	マスター音量
電源とスリーブ	dw) 70
パッテリー	▲ トラブルシューティング サウンド デバイスを管理する
記憶域	
タブレット モード	<u>۸</u> ۳
マルチタスク	 入力デバイスを選択してください マイク配列 (Realtek High Definitio 〜
この PC へのプロジェクション	アプリによっては、ここで選択したものとは異なるサウンド デバイスを使用するように設定されている場合があります。サウンドの詳細オブションでアプリの容量
共有エクスペリエンス	とデバイスをカスタマイズします。
クリップボード	デバイスのプロパティ
リモート デスクトップ	
パージョン情報	▲ トラブルシューティング

機器の準備-マイクの確認方法(Mac)

- 1. Macでアップルメニュー から [システム環境設定] を選択します
- 2. [セキュリティとプライバシー] をクリック、 [プライバシー」を
 クリックします
- 3. [マイク] を選択します
- アプリケーションの横のチェックボックスを選択すると、マイクへの アクセスが許可されます

※こちらにチェックが入ってないと、録音はされません



- 5. システム環境設定内の [サウンド] をクリックし、 [入力] タブを 選択します
- 6. 音声を発してみて、マイクが正常に音声を拾えている場合は、

入力レベルの箇所に動きがあります

※ここに動きがない場合は、入力する装置を変更してみてください (内蔵マイクがある場合は、通常それを選択すれば問題ありません)

機器の準備-カメラの設定

- ・スライドショーの記録の際に、内蔵、または接続 されているカメラがある場合は、有効・無効の 切り替えができます
- ・スライドに演者の映像を入れてスライドショーが 作成できます



PowerPoint2010で録音する方法(1/3)

- ・ナレーション録音する場合は、あらかじめパソコンとマイク
 (ヘッドセット等)を接続した状態にしてください
- ・マイクがない場合は、そのままPCの付属マイクを利用ください





PowerPoint2010で録音する方法(2/3)





スライドー覧表示にしてみていただき、

各スライドの左下に時間が表示されていることを確認します

PowerPoint2010で録音する方法(3/3)





録音開始から終了を押された時点までの音声が録音されます

PowerPoint2013で録音する方法(1/3)

- ・ナレーション録音する場合は、あらかじめパソコンとマイク
 (ヘッドセット等)を接続した状態にしてください
- ・マイクがない場合は、そのままPCの付属マイクを利用ください







PowerPoint2013で録音する方法(2/3)





スライドショーを最後まで進めて終了して、 スライドー覧表示にしてみていただき、 各スライドの左下に時間が表示されていることを確認します

PowerPoint2013で録音する方法(3/3)





8

やり直したいスライドのナレーション録音ができましたら [x]をクリックしてください 録音開始から終了を押された時点までの音声が録音されます PowerPoint2016,2019で録音する方法(1/4)

- ・ナレーション録音する場合は、あらかじめパソコンとマイク
 (ヘッドセット等)を接続した状態にしてください
- ・マイクがない場合は、そのままPCの付属マイクを利用ください





PowerPoint2016,2019で録音する方法(2/4)





最後まで進めると自動的に録画が停止になります 上の画面まで来て、スライドをもう1枚進めると 元の画面に戻ります

PowerPoint2016,2019で録音する方法(3/4)



6 スライドショーを最後まで進めて終了して、 スライドー覧表示にしてみていただき、 各スライドの左下に時間が表示されていることを確認します

PowerPoint2016,2019で録音する方法(4/4)

スライドの録音を部分的に取り直したい場合は、 取り直したいスライドを選択した状態で [現在のスライドから記録]を選択





ださい 録音開始から終了を押された時点までの音声が録音されます

PowerPoint for macで録音する方法(1/2)

- ・ナレーション録音する場合は、あらかじめパソコンとマイク
 (ヘッドセット等)を接続した状態にしてください
- ・マイクがない場合は、そのままPCの付属マイクを利用ください







PowerPoint for macで録音する方法(2/2)



動画(MP4)への書き出し方法

- ・ [ファイル] メニューで、 [保存] を選び、PowerPointプレゼン テーション形式(.pptx)で保存されていることを 確認します
- ・[ファイル]、[エクスポート]、[ビデオの作成]の順にクリック します(または、リボンの[録音/録画] タブで、[ビデオにエクス ポート] をクリックします)



- ・ [ビデオの作成] 見出しの最初のドロップダウンボックスで、
 必要なビデオの品質を選びます(フルHD(1080 p)1920 x 1080以下をご選択ください)
- ・ [ビデオの作成] の下の2番目のドロップダウンボックスで、プレゼン テーションにナレーションとタイミングが含まれているかどうかを確認 します
 ※タイミング設定を行ったナレーションを記録している場合、既定値は [記録されたタイミングとナレーションを使用する] となります
- ・ [ビデオの作成] をクリックします
- ・ [ファイル名] ボックスに、ビデオのファイル名を入力し、任意の フォルダーを参照してから [保存] をクリックします
- ・ [ファイルの種類] ボックスで、 [MPEG-4 ビデオ] を選択します



※MP4に変換(エクスポート)したファイルは必ず 確認してから登録してください